

## 設備利用サービスの手引き

本サービスは、一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター（以下「センター」といいます。）にある施設又は試験用設備（以下「設備」といいます。）を有償でご利用いただくものです。

### 1 利用設備

ご利用が可能な設備は、別表第 1 号をご確認ください。また、センターの試験サービス（技術基準適合証明又は工事設計認証の特性試験を含みます。以下同様です。）をご利用され、かつ、機器の特性を事前に確認するために別表第 1 号にない設備の利用をご希望されるときは、別途ご相談ください。

### 2 利用形態

原則としてセンター内でのご利用となりますので、設備を利用する方（以下「利用者」といいます。）は、被測定物をセンターに持ち込んでください。運送が可能な一部の設備については、センター外でのご利用も可能です。詳細については、別途ご相談ください。

### 3 利用時間

ご利用が可能な時間は、原則として平日 9 時 30 分から 18 時までとします。ただし、12 時から 13 時までを除きます。それ以外の時間又は休日（以下「時間外」といいます。）をご希望されるときは、別途ご相談ください。

### 4 設備の操作

設備の操作を行う方（以下「操作員」といいます。）は、当該設備の操作を行うために必要な知識及び技能を有する者に限ります。利用者が操作員を用意できないときは、センターの操作員が有償で操作を行います。ただし、センターの試験サービスで使用している設備については、センターの操作員が有償で操作を行います。

利用者が設備の操作を行うときは、センター職員の指示に従い、当該設備の取扱説明書に記載の内容を守ってください。

### 5 申込み方法

- (1) センターの担当窓口まで、被測定物の情報（搭載技術、周波数帯等）、希望する設備、希望日時、操作員の必要性、試験の概要、連絡先等を電話でご連絡ください。
- (2) ご利用の設備又は試験内容によって担当窓口を変更させていただくときがありますので、あらかじめご了承ください。
- (3) ご利用の設備と日時が確定後、別表第 2 号に定める様式の申込書に必要事項を記入してください。また、できるだけ速やかに申込書を担当窓口に提出してください。
- (4) ご利用の内容に変更が生じたときは、速やかにご連絡ください。日時の変更等についても、キャンセル料の対象となります。
- (5) ご希望の日時が重なったときは、原則として先着順で受け付けます。また、センターにおいて緊急を要する業務が発生したときは、日時の変更をお願いすることがありますので、ご了承ください。

## 6 設備の弁償

設備の操作中又は運送中は、当該設備を損傷しないよう十分に注意してください。もし、利用者の責任に起因する事由で当該設備に損傷を与えたときは、利用者と協議の上、修理に要する経費及びセンターに与えた損害に見合う額を利用者に請求します。

## 7 利用の中止

センターは、利用者が虚偽の内容で申込みを行ったことを知ったとき、又は利用者が設備に対して不正な操作等を行ったときは、直ちに利用を停止させる等の措置を行います。

## 8 利用料金

- (1) 基本料金、設備の利用料金、操作員の料金等は、別表第 1 号をご確認ください。
- (2) 1 日単位の料金の対象時間は、午前 9 時 30 分から午後 6 時までとします。ただし、原則として午前 12 時から午後 1 時までは除きます。また、午前の料金の対象時間は午前 9 時 30 分から午前 12 時まで、午後の料金の対象時間は午後 1 時から午後 6 時までとします。
- (3) 設備の利用日数又は利用時間の算定は、利用者が設備の設置場所に案内された時から、ご利用後にセンター職員が当該設備の員数を確認した時までとします。時間単位の利用のときは、1 時間未満の端数を 1 時間に切り上げます。予約より短い時間で終了したときも、予約時間までの料金はキャンセル料の対象となります（「9 キャンセル料」の項をご確認ください。）。
- (4) センター内での時間外の利用のときは、設備の操作の有無にかかわらず操作員の料金が発生し、25%（100 円未満は、切り捨てます。）割増しを行った操作員の料金を適用します。
- (5) センター外での利用のときは、1 日単位の料金を適用します。利用者への発送日をもって起算日とし、センターへの返却日（到着日）をもって終了日とします。  
なお、運送料（保険料等を含みます。）は利用者の負担とし、センターにおいて梱包を必要とするときは梱包材の実費を料金に加算します。
- (6) 各料金は全て税抜き表示ですので、別途消費税が発生します。

## 9 キャンセル料

- (1) 利用予定開始日（初日）の 16 日前まで（センターの休日を除きます。以下同じです。）のキャンセルのときは、キャンセル料は発生しません。
- (2) 15 日前から 10 日前までのキャンセルのときは、15,000 円のキャンセル料が発生します。また、9 日前から 7 日前までのキャンセルのときは料金の 25%（100 円未満は、切り捨てる。以下同じ。）、6 日前から 4 日前までのキャンセルのときは料金の 50%、3 日前から前日まで又は当日のキャンセルのときは料金の 100% のキャンセル料が発生します。
- (3) キャンセル料は、申込みごとに利用予定開始日から起算して請求します。
- (4) キャンセルの受付は、センターの業務時間内のみとします。業務時間外の連絡は、翌日以降の業務時間内の受付とみなします。
- (5) ご利用の開始後に利用者の都合又は利用者の責任に起因する事由（設備の損傷等）で予約より短い時間で終了したときは、予約時間までの料金が発生します。
- (6) 日時の変更についても、キャンセル料の対象となります。ただし、センターの都合で変更があったときは、この限りではありません。
- (7) 休日の利用のキャンセルの場合においてセンター職員が休日出勤の対応をしていないときは、操作員の料金のキャンセル料は発生しません。

## 1 0 料金の支払い方法

ご利用後（キャンセルのときは、キャンセルが確定後）に請求書を発行しますので、指定の銀行口座へ2か月以内にお振込みください。なお、振込み手数料は、利用者の負担とします。

## 1 1 秘密の保持

センター職員は、業務上知り得た秘密を漏らしません。その職を退いた後といえども同様とします。

## 1 2 苦情の申告

センターは、利用者等から苦情があったときは、申告を受けた内容に関して事実関係の調査を行い、文書で回答します。

以上

一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター  
技術部

別表第 1 号

1 本部内の会議室及び試験用設備

(1) 申し込み先

技術部（本部）まで、被測定物の情報（搭載技術、周波数帯等）、希望する設備、希望日時、操作員の必要性、試験の概要、連絡先等を電話でご連絡ください。

（電話：03-3799-0053）

なお、設備又は試験内容によって申し込み先（担当窓口）を変更させていただくときがありますので、あらかじめご了承ください。

(2) 利用料金

基本料金と該当項目の料金の合計金額に消費税を加算した金額になります。

ア 基本料金

1 申込書に付き、15,000 円とします。

イ 会議室の利用料金

会議室名		面積	1 日単位の料金	午前の料金	午後の料金
4 階会議室	全室	125.14 m <sup>2</sup>	14,400 円	5,400 円	9,500 円
	A 室	50 m <sup>2</sup>	6,300 円	2,700 円	4,500 円
	B 室	75.14 m <sup>2</sup>	9,000 円	3,600 円	5,900 円
5 階会議室		50 m <sup>2</sup>	6,300 円	2,700 円	4,500 円

ウ 電波暗室の利用料金（関連設備を含む）

関連設備	1 日単位の料金	午前の料金	午後の料金	1 時間単位の料金（注）
放射妨害波測定システム、各種アンテナ、アンテナ昇降装置、ターンテーブル、標準信号発生器、スペクトラムアナライザ	280,000 円	103,500 円	207,000 円	46,000 円

注 1 時間単位の料金の対象時間は、午前 9 時 30 分以前又は午後 6 時以降に限る。

エ 伝導妨害波測定室の利用料金（関連設備を含む）

関連設備	1 日単位の料金	1 時間単位の料金
伝導妨害波測定システム、擬似電源回路網、標準信号発生器、スペクトラムアナライザ	33,000 円	5,000 円

オ 操作員の料金

1名に付き、1時間当たり8,500円とします。

2 松戸試験所内の試験用設備

(1) 申し込み先

電磁環境試験部（松戸試験所）まで、被測定物の情報（搭載技術、周波数帯等）、希望する設備、希望日時、操作員の必要性、試験の概要、連絡先等を電話でご連絡ください。

（電話：047-391-0077）

(2) 利用料金

基本料金と該当項目の料金の合計金額に消費税を加算した金額になります。

ア 基本料金

1申込書に付き、15,000円とします。

イ 試験用設備の利用料金

設備名	関連設備	1日単位 の料金	1時間単位 の料金
オープンテストサイト (関連設備を含む)	放射妨害波測定システム、 アンテナ昇降装置、ターン テーブル、標準信号発生 器、スペクトラムアナライ ザ	120,000 円	18,000 円
電波暗室 (関連設備を含む)	放射妨害波測定システム、 アンテナ昇降装置、ターン テーブル、標準信号発生 器、スペクトラムアナライ ザ	125,000 円	19,000 円
伝導妨害波測定室 (関連設備を含む)	伝導妨害波測定システム、 擬似電源回路網、標準信号 発生器、スペクトラムアナ ライザ	33,000 円	5,000 円
ラージループアンテナ 測定システム	—	72,000 円	10,000 円
マイクロ波・ミリ波用 電波暗室 (関連設備を含む)	アンテナ一体型測定シス テム、アンテナ昇降装置、 ターンテーブル、標準信号 発生器（注）、スペクトラ ムアナライザ（注）	49,000 円	6,800 円

注 関連設備の周波数範囲の上限は、18GHzまでとする。

ウ 操作員の料金

1名に付き、1時間当たり8,500円とします。

別表第 2 号

受付番号 第 号

設備利用サービス申込書

令和 年 月 日

一般財団法人テレコムエンジニアリングセンター 御中

申込者 住所： 〒

法人名：

部署名：

責任者名： 印

設備利用を希望しますので、下記のとおり申込みを行います。また、設備の操作、利用料金、キャンセル料、設備の損害賠償等については、設備利用サービスに関する契約約款の定めるところに従います。

記

1. 利用設備名		
2. 利用期間		
3. 操作員の必要性 (センター職員)		
4. その他の事項	被測定物名	
	測定内容等	
5. 連絡先	住所	〒
	部署名	
	氏名	
	電話	
	E-mail	

以上

センター記入欄  
(区分) 基準認証・研究開発 (キャンセルの有無) 有・無 (操作員の氏名)  
(利用期間の実績)  
(利用料金)

(用紙：A 4 縦)

改定履歴

版数	制定・改定年月日	改定内容等
a 版	平成 28 年 4 月 1 日	初版制定
b 版	令和 3 年 4 月 1 日	電波暗室の利用料金及びキャンセル料の改定